

ウナギの生態、養殖学ぶ 舞阪小4年生が 西区の会社見学

浜松市西区の舞阪小の4年生はこのほど、同区の水産加工会社の海老仙で、ウナギの生態や養殖を学ぶ体験学習に臨んだ。

児童約70人は養鰻（ようまん）池を見学。水温は28～30度に保たれ、スケトウダラを粉末にした餌を与えていることなどを学んだ。

ウナギに触れて「つかみにくい」「ぬるっとした不思議な感触だ」と目を丸くした。

加茂仙一郎社長から、ウナギの産卵場所や浜名湖周辺の水産業について説明を受けた後、弁天島海浜公園に移動して数十匹のウナギを放流した。



ウナギに触れる児童たち
＝浜松市西区の海老仙